

2024年度

# 入学試験問題

(40分)

## 国語

(アカデミーコース)  
(国際コース)

学校法人 成美学園  
福知山成美高等学校

受験上の注意

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 試験中に問題冊子および解答用紙の汚れなどに気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答は、ていねいな字で書きなさい。

【一】次の文章を読んで、後の問い合わせ答えなさい。（字数については句読点、「」なども一字に数えるものとする）

A国 (1)

A国 (2)

(出典

斎藤孝

『読書力』  
)

A国 (3)

問1 ノ 線部ア～オのカタカナは漢字に直し、漢字は読みをひらがなで書きなさい。（必要な箇所は、送り仮名もつけなさい）

問2 空欄【W】、【X】、【Y】、【Z】に入る語として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 困難 イ 個性的 ウ 抽象 エ 絶対 オ 実情 カ 容易 キ 画一的 ク 感性

問3 ━ 線部①「脈絡」、②「レスポンス」の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

①脈絡

- ア いつまでも果てしなく続くこと  
イ 物事がいつまでも長く続くこと  
ウ 物事の一貫したつながりのこと  
エ 物事にまとまりがなく、整理されていないこと

②レスポンス

- ア 会う約束を取り付けること  
イ 過去の事例や経験から即座にある程度の正解に近い結論を出す方法  
ウ 現在のスキルや知識をより高めること  
エ 働きかけに対して声や動作などで応じること

問4 空欄（Ⓐ）、（Ⓑ）、（Ⓒ）に入る語として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア なぜなら イ と言うのも ウ しかし エ あるいは オ さて カ そして

問5

——線部③「潤滑油を注がれたように滑らかになる」とあるが、この表現技法を何というか、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 倒置法 イ 体言止め ウ 直喻 エ 擬人法

問6

——線部④「それだけでも会話に勢いが出てくる」とあるが、なぜ会話に勢いが出てくるのか、解答欄の「～から」につながるよう、四十字以内で抜き出し、最初と最後の五字を答えなさい。

問7

——線部⑤「地下に潜つてしまつた水脈」とは何か、二十字以上二十五字以内で抜き出しなさい。

問8

——線部⑥「この力」の指示内容を解答欄の「～力」につながるように、三十字以内で抜き出しなさい。

問9

——次に示すのは六人の生徒が本文を読み、内容について論じている場面である。本文の趣旨に即している発言を、次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 生徒A 会話をする時は読書をして語彙力を高める必要があるよね。  
イ 生徒B いや私はインターネットを駆使して、自分でヴァーチャルアップさせて語彙力を高める必要があると思うよ。  
ウ 生徒C うーん、相槌をして、相手の言葉を<sup>おうむ</sup>返しにすることが一番重要だと思うよ。  
エ 生徒D そうそう。ちょっとした会話でも簡単なメモを取ると語彙力も上がるよね。  
オ 生徒E でもやっぱり、会話をクリエイティブにするには自分の思考と相手の思考とを混ぜ合わせてはダメだよね。  
カ 生徒F 相手の話の要点をつかんで自分の角度で切り返すことが会話の王道だと思うよ。

【】次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。（字数については句読点、「」なども一字に数えるものとする）

十二月にもなりぬ。雪かきくらして風もいとすさまじき日、いととく下し廻おろ まわして、人二三人ばかりして物語などするに、夜もいたく更けぬとて、人は皆寝ぬれど、露露まどろまれぬに、やをら起き出でて見るに、宵よひには雲隠れたりつる月の、浮雲紛まがはずなりながら、山の端近き光のほのかに見ゆるは、七日の月なりけり。見し夜の限りも今宵よひぞかしと思ひ出づだるに、ただその折の心地して、さだかにも覚えずなりぬる御面影さへ、さに向かひたる心地するに、まづかきくらす涙に月の影も見えずとて、仏などの見え給ひつるにやと思ふに、恥づかしくも頼もしくもなりぬ。さるは、月日に添へて耐へ忍ぶべき心地こゝもせず、心づくしなることのみまされば、よしや思へばやすきと、ことはりに思ひ立ちぬる心のつきぬるぞ、有りし夢のしるしにやと嬉しかりける。「今はと物を思ひなりにしも」と言いへばえに、悲しきこと多かりける。

（出典　『中世日記紀行集』）

（注1）思ひ立ちぬる心・・・出家を思い立つこと

（注2）言へばえに・・・言おうとすると言えないで

問1

——線部②「十二月」の読み方として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア きさらぎ イ しわす ウ しもつき エ やよい

問2

——線部③「今宵」、④「ことはり」を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

記号で答えなさい。

問3

——線部①「露まどろまれぬ」、②「端」の本文中における意味として、最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、

- ①露まどろまれぬ

ア 外の様子が気になってしまって  
イ 外の景色がぼんやりとしてきて  
ウ わざかに眠たくなってきてしまい  
エ 少しもうどうとすることができるず

②端

ア 頂上  
イ 境目  
ウ 中央  
エ ほどり

問4

——線部「心地もせず」を単語に区切った際、何語になるか、数字で答えなさい。（漢数字でも可）

(漢数字でも可)

例) 「春はあけぼの」 春／は／あけぼの

3

問5

——線部③「思ひ出づる」とあるが、何を「思ひ出づる」のか、その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア (あの人と) 最後に会つたのも、今夜と同じ七日の月だったということ
- イ (あの人との) 出会いの日は、今夜と同じように雪が降っていたということ
- ウ (あの人) いなくなってしまったのは、七日前の夜だったということ
- エ (あの人) 夜の間だけでも出会えている気持ちがしているということ

問6

——線部④「有りし夢のしるし」とはどういうことか、最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 夢で出会つた人との約束
- イ 理想通りの願いが叶う約束
- ウ 幻で仏を見たことの効果
- エ 道理にかなつた出来事の効果

問7

本文の内容として適当でないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 建物内にいる二三人で雑談しているうちに夜がだんだんと更けてきたが、誰も寝ようとしなかつた。
- イ そつと起き上がりつて外の様子を見ると、雲隠れしていた月もはつきりと姿を見せるようになつていた。
- ウ はつきりとは思い出せないような方の面影も、向かい合つているような気持ちになつていてる。
- エ 出家を思い立つたとしても実行したいと言えない状況に、悲しみが多いとなげいている。